

平成28年度 スミセイヒューマニー活動
住友生命鹿児島支社 第14回 車椅子贈呈式



住友生命鹿児島支社が1月31日、県内の小中学校40校の児童生徒と協力して集めた空き缶のプルタブをもとに購入した車いす10台を、県社会福祉協議会に贈った。

同社が地域貢献を目的に、2001年から続けている。本年度は、約2トのプルタブ

プルタブ集め 車いす10台 県内小中40校協力 住友生命支社寄贈

が集まった。車いすは西之表市や垂水市などの社協に届けられる。

鹿児島市山之口町であった贈呈式には、プルタブの回収にあたった伊集院、土橋の2小学校、鹿児島純心女子中学校の児童生徒も代表で出席。取り組み内容を発表した。

同社の 支社長は「小さなプルタブもたくさん集まれば、温かい真心になる。今後も活動が続けたい」とあいさつ。代表で車いすを受け取った錦江町社会福祉協議会の 会長は「子どもたちの活動に感激した。福祉推進のため大事に使わせてもらいたい」と話した。

(藤崎優祐)

代表で出席した児童生徒と社協関係者ら

〓 鹿児島市山之口町